

IR REPORT Interim 2020

第73期 第2四半期報告書 2019.3.1 → 2019.8.31



株式会社 **チヨダ**

証券コード 8185



ごあいさつ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度の台風15号及び19号により被災された皆様、ならびにそのご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い、復興を心よりお祈り申し上げます。

当社は、「お客様第一」の基本姿勢のもと、豊富な品揃え、お手頃価格、適切・丁寧な接客といった靴専門店としての優位性に磨きをかけ、地域特性を捉えた提案をしております。

代表取締役社長 澤木 祥二

■ 2020年2月期第2四半期の取り組み

お客さまの嗜好の多様化やブランドスニーカーの流行などにより、商品の販売サイクルは短期化しており、こうした環境に対応すべく、店舗の商品鮮度の向上を重要な課題と位置付け、それに取り組んでまいりました。そのため、新商品の提案強化とあわせて、持越し商品の値下げ処分も積極的に進めてまいりました。

新商品の提案強化として、まずはプライベートブランド商品の展開を強化いたしました。女性向けには、デザインと機能を両立した新ブランド「cloverleaf（クローバーリーフ）」「ChiffonFit（シフォンフィット）」の展開を開始し、低価格ブランド「will be（ウィルビー）」、楽に履けるパンプス「fuwaraku（フワラク）」の品揃えを拡大し、ターゲット別、シーン別のブランド提案を推進いたしました。男性ビジネスマン向けには、「HYDRO-TECH（ハイドロテック）」史上最軽量となる新モデルを発売するなど機能性の向上に取り組ましました。キッズ商品は、ママさんスタッフによる商品企画座談会を実施し、「ママ目線」「子供目線」の商品開発を推進いたしました。

グローバルブランドスニーカーは、当社限定モデルの品揃えを拡大し、他社との差別化を図りました。

一方で、持越し商品につきましても、最大50%OFFセールやまとめ買いセールなど数々のお買い得セールを実施し、削減に努めてまいりました。

しかしながら、価格競争の激化に加え、夏季に日照時間が記録的に短かったことなど天候不順の影響もあり、また、商品鮮度の改善を目的とした値下げ販売やたな卸し資産評価損の積み増しにより、売上高総利益率が低下し、当第2四半期は減収減益となってしまいました。

今後は引き続き、店舗におけるブランド毎の世界観や商品価値の表現方法を見直し、地域特性に合わせた提案に磨きをかけ、また、適正な在庫コントロールを行うための、什器や面数の統一を図る改装やシステム改修を進めることで、業績を回復させてまいります。

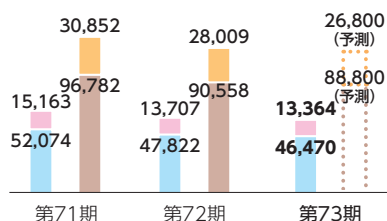
株主還元につきましても、安定的でかつ、株主の皆様のご期待に応えることが出来る配当を維持していきたいと考えておりますので、今後も一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当第2四半期の取り組み

2020年2月期第2四半期連結累計期間の業績は、売上高59,834百万円（前年同期比2.8%減）、経常利益554百万円（同77.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失160百万円となりました。利益減少の主な要因は、チヨダ（個別）で、店舗の商品鮮度の向上を目的として、持越し商品に対して、追加的な評価損1,157百万円を計上し、通常的评价損と合わせ、たな卸資産評価損1,508百万円を計上したことによるものです。

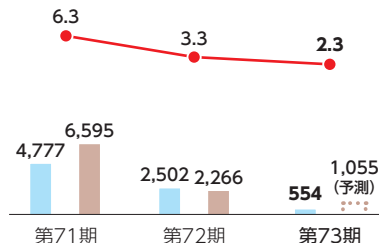
連結売上高（単位：百万円）

通期：靴部門 衣料品部門
第2四半期（累計）：靴部門 衣料品部門



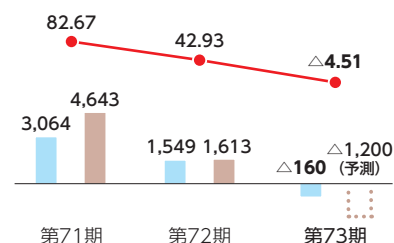
連結経常利益（単位：百万円）

通期 第2四半期（累計）
売上高経常利益率（%）



親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益（単位：百万円）

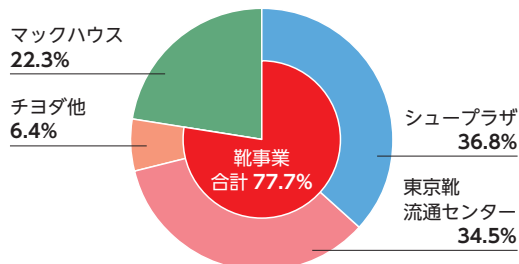
通期 第2四半期（累計）
1株当たり四半期純利益（円）



靴事業（当第2四半期）

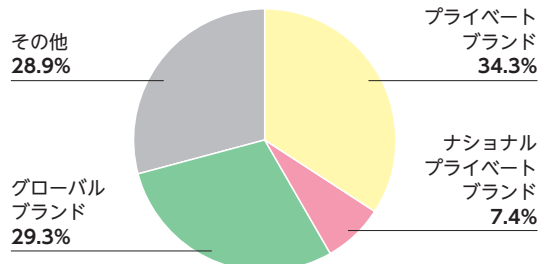
『シュープラザ、東京靴流通センターの2大業態を強化』

店舗業態別売上高構成比



『プライベートブランドとグローバルブランドのハイブリッドMD政策を推進』

ブランド種類別売上高構成比



衣料品事業（子会社マックハウス）

衣料品事業では、低価格に偏りすぎないように商品のクオリティを向上させ、また、取扱カテゴリーの縮小、品目数の絞込みを行うことで、グレードやテイストの統一を図り、お客様に商品の魅力・価値をしっかりと伝える取り組みを推進しました。

しかしながら、長梅雨の影響による夏物商品の値下げ販売や滞留在庫の処分により、客単価が伸び悩み、売上総利益率が低下し、その結果、売上高は13,364百万円（前年同期比2.5%減）、営業損失は535百万円（前年同期は営業損失202百万円）となりました。

レディースプライベートブランドのデザインと機能の両立

女性顧客層拡大のため、新ブランド立ち上げ

ChiffonFit

「ChiffonFit(シフォンフィット)」

撥水素材や防滑アウトソールといった豊富な機能に加え、シーズン毎に展開する多彩なカラーバリエーションにより、ファッションに敏感なアクティブな方たちを取り込みます。



clover leaf

「cloverleaf(クローバーリーフ)」

履き心地にこだわりながら、旬のカラーや柄のバリエーションを取り揃えたフラットシューズは、小さなお子様をお持ちの主婦の方などからご好評頂くブランドとなっています。



グローバルブランドの当社限定モデルを拡大

限定モデルの展開により、当社に合ったMDを構築し、他社との差別化を図ります。



PUMA「Ferrari Collection」
チヨダ限定モデル
306500 ブラック、ブラウン



FILA Ray
チヨダ限定カラー
F-5110 グリーン、レッド、ネイビー

FILA



adidas HEAWIN
チヨダ限定商品
EF0580 ブラック他



NEW BALANCE「ML 574」
チヨダ限定カラー
レッド、ブラック

new balance



事業展開

国内最大級の靴専門店ネットワーク、立地に合った業態の店舗を展開

1,036店舗 (2019年8月末現在)



SHOE PLAZA

391店舗



シュープラザ
横浜ビブレ店



東京靴流通センター

562店舗



シュープラザ
直方店

Chiyoda

44店舗

cloverleaf

25店舗

SPC

9店舗



東京靴流通センター
コープ葛西白鳥店

SHOES Paletta

5店舗

子会社

Mac-House

Mens, Womens, Kids Clothing & Lifestyle Goods

380店舗



マックハウス スーパーストア
ミスターマックス湘南藤沢店

都市部ターミナル駅周辺への出店強化



CHIYODA HAKI-GOKOCHI 名古屋エスカ店
2019年10月11日 OPEN



東京靴流通センター西友吉祥寺店
2019年10月4日 OPEN



東京靴流通センター京王八王子SC店
2019年8月23日 OPEN

お客様の利便性向上

スマートフォンコード決済サービス「楽天ペイ」「PayPay」「LINE Pay」「ORIGAMI Pay」を新たに導入し、お客様の利便性向上と購売促進に取り組んでおります。



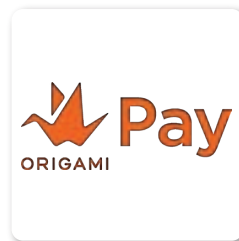
楽天ペイ



PayPay



LINE Pay



ORIGAMI Pay



スマホで簡単
お支払い

連結財務諸表

Consolidated Financial Statements

第2四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期 2019年8月31日現在	前第2四半期 2018年8月31日現在	前 期 2019年2月28日現在
(資産の部)			
流動資産	79,350	81,918	81,239
固定資産	35,243	39,429	36,522
有形固定資産	9,561	11,178	10,152
無形固定資産	4,225	3,862	3,987
投資その他の資産	21,456	24,388	22,381
資産合計	114,593	121,347	117,761
(負債の部)			
流動負債	28,194	29,735	29,229
固定負債	12,983	12,968	13,015
負債合計	41,178	42,703	42,245
(純資産の部)			
株主資本	68,715	71,355	70,102
その他の包括利益 累計額	812	2,183	1,101
新株予約権	216	318	318
非支配株主持分	3,671	4,786	3,993
純資産合計	73,415	78,644	75,516
負債純資産合計	114,593	121,347	117,761

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第2四半期連結損益計算書(要旨)

(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期 2019年3月 1日から 2019年8月31日まで	前第2四半期 2018年3月 1日から 2018年8月31日まで	前 期 2018年3月 1日から 2019年2月28日まで
売上高	59,834	61,530	118,568
売上原価	32,519	31,279	61,536
売上総利益	27,315	30,250	57,032
販売費及び 一般管理費	27,032	28,078	55,363
営業利益	282	2,172	1,669
営業外収益	619	734	1,371
営業外費用	346	404	773
経常利益	554	2,502	2,266
特別利益	—	966	2,800
特別損失	673	631	1,809
税金等調整前四半期 (当期) 純利益又は 税金等調整前四半期 純損失(△)	△118	2,837	3,257
法人税、住民税及び 事業税	706	1,337	2,182
法人税等調整額	△355	255	559
四半期(当期) 純利益又は 四半期(当期) 純損失(△)	△470	1,245	515
非支配株主に帰属する 四半期(当期) 純損失(△)	△309	△304	△1,097
親会社株主に帰属する 四半期(当期) 純利益又は 親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)	△160	1,549	1,613

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期 2019年3月 1日から 2019年8月31日まで	前第2四半期 2018年3月 1日から 2018年8月31日まで	前 期 2018年3月 1日から 2019年2月28日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	375	4,688	5,825
投資活動による キャッシュ・フロー	4	542	1,498
財務活動による キャッシュ・フロー	△2,730	△4,026	△5,855
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△2,351	1,204	1,468
現金及び現金同等物の 期首残高	43,956	42,487	42,487
現金及び現金同等物の 四半期末(期末) 残高	41,605	43,692	43,956

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体財務諸表

Non-Consolidated Financial Statements

第2四半期貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 2019年8月31日現在	前第2四半期 2018年8月31日現在	前 期 2019年2月28日現在
(資産の部)			
流動資産	65,604	65,482	65,058
固定資産	31,463	34,092	32,331
有形固定資産	8,078	9,011	8,525
無形固定資産	4,060	3,670	3,809
投資その他の資産	19,323	21,410	19,996
資産合計	97,068	99,575	97,389
(負債の部)			
流動負債	23,495	24,339	23,085
固定負債	8,831	8,588	8,745
負債合計	32,326	32,927	31,831
(純資産の部)			
株主資本	63,663	64,077	64,106
評価・換算差額等	881	2,303	1,185
新株予約権	197	266	266
純資産合計	64,741	66,647	65,558
負債純資産合計	97,068	99,575	97,389

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第2四半期損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 2019年3月 1日から 2019年8月31日まで	前第2四半期 2018年3月 1日から 2018年8月31日まで	前 期 2018年3月 1日から 2019年2月28日まで
売上高	46,470	47,803	90,522
売上原価	26,051	25,420	48,172
売上総利益	20,418	22,382	42,350
販売費及び 一般管理費	20,069	20,149	39,574
営業利益	348	2,233	2,776
営業外収益	1,277	827	1,245
営業外費用	204	260	469
経常利益	1,421	2,800	3,552
特別利益	—	966	2,800
特別損失	458	427	942
税引前四半期(当期) 純利益	963	3,339	5,410
法人税、住民税及び 事業税	583	1,189	1,916
法人税等調整額	△396	△100	△101
四半期(当期)純利益	775	2,250	3,595

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概況 (2019年8月31日現在)

Corporate Profile

設立	1948年6月4日
資本金	6,893,213,650円
主たる事業内容	靴を主とする小売業
従業員	1,448名

■ 主要な事業所

本社及び地区本部

本社／関東地区本部	東京都杉並区荻窪4-30-16
関西地区本部	大阪府大阪市中央区南船場1-15-14
中部地区本部	愛知県名古屋市名東区社台3-124
九州地区本部	福岡県福岡市博多区博多駅中央街7-2
東北地区本部	宮城県仙台市太白区西多賀2-1-7
北海道地区本部	北海道札幌市白石区栄通1-1-1
店舗	吉祥寺本店・新宿店など全国1,036店

■ 役員(2019年8月31日現在)

代表取締役会長	舟橋 政男
代表取締役社長	澤木 祥二
常務取締役	西堀 史郎
常務取締役	杉山 忠雄
取締役	今田 至
取締役(社外)	スコット・キャロン
取締役(社外)	杉山 浩一
常勤監査役	近藤 博之
監査役(社外)	山中 雅雄
監査役(社外)	根本 孝雄

株式の状況 (2019年8月31日現在)

Stock Information

発行可能株式総数	110,150,000株
発行済株式の総数	41,609,996株
株主数	6,135名
単元株式数	100株

所有者別株式分布表

金融機関 5,558千株 (13.36%)	その他の法人 8,843千株 (21.25%)	外国法人等 10,426千株 (25.06%)	個人・その他・自己名義株式 14,826千株 (35.63%)
金融商品取引業者 1,954千株 (4.70%)			

■ 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
いちごトラスト・ピーティーイー・リミテッド	6,589	18.50
舟橋 政男	3,145	8.83
株式会社中央商事	2,998	8.42
モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社	1,715	4.82
有限会社大知	1,630	4.58
チヨダ共栄会	1,329	3.73
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNY GCM CLIENT ACCOUNTS M LSCB RD	1,081	3.04
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	882	2.48
株式会社三井住友銀行	862	2.42
J.P. MORGAN BANK LUX EMBOURG S.A. 1300000	706	1.98

(注) 1. 当社は、自己株式を5,988千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

Shareholders Information

事業年度	3月1日～翌年2月末日
期末配当金受領株主 確定日	2月末日
中間配当金受領株主 確定日	8月31日
定時株主総会	毎年5月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.chiyodagrp.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
単元株式数	100株

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せ下さい。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意下さい。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待

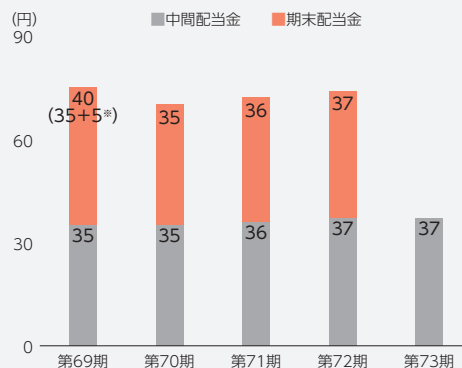
毎年8月31日及び2月末日現在の株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上を保有されている株主様に対し、2割引株主優待券を一律5枚贈呈いたします。

※本券は、セール品・特価品・一部割引対象外商品にはご利用いただけません。
※本券は、他の各種割引・サービスとの併用はできません。



配当の状況

当期の中間配当金につきましては
1株当たり37円とさせていただきます。





株式会社チヨダ

〒167-8505
東京都杉並区荻窪4丁目30番16号 藤澤ビルディング5階
TEL 03-5335-4131 FAX 03-5335-4100
URL <https://www.chiyodagr.co.jp/>

チヨダ イメージキャラクター
山口 もえさん

